

安曇野市土地利用審議会 会議概要

1 審議会名	第144回安曇野市土地利用審議会
2 日 時	令和6年12月20日（金）15時55分から17時02分まで
3 会 場	安曇野市役所
4 出席委員	7名中7名（委員名簿非公開）
5 市側出席者	山田課長、由井課長補佐、黒岩主査、城田主事（都市計画課） 宮川係長、近藤主査（建築住宅課）
6 公開・非公開の別	非公開
7 非公開の理由	安曇野市附属機関等の設置及び運営に関する指針（平成27年安曇野市告示第334号）第7条第3号に該当するため
8 会議概要作成年月日	令和6年12月27日

1 会議の概要

- (1) 開 会
- (2) あいさつ
- (3) 報告事項
- (4) 意見聴取
- (5) 相談案件
- (6) そ の 他
- (7) 閉 会

2 議事概要

【1】報告事項

- ・第143回土地利用審議会議事録について
…誤り等のないことを確認した。

【2】意見聴取

- ・意見聴取（1）：豊科地域特定開発 第6-18号

資料説明（事務局）

- 南側を残農地として残す計画だが、当該地の将来的な開発可能性について伺いたい。
→ 残農地については営農を継続するという事で聞き取っている。将来的な開発可能性について、住宅系用途は立地基準を満たさないため難しい状況であるが、商業系用途等で土地利用基本計画に整合するものもあるので、将来的に全く開発の可能性がないわけではない。
- 開発区域に隣接する墓地については、今回造成する区画の宅地延長を用いてアクセスする予定なのか。
→ 既存で進入路が存在しており、開発実施後も既存の進入路を用いてアクセスする。
- 現況が水田のため、造成した土地が沈下する等して再造成を実施することのないように事業者へ指導していただきたい。
→ 承知した。
- 開発地北西の駐車場は、既に分筆済みなのか。
→ 分筆は今後の予定である。なお、当該地は既に駐車場の用に供されており、今回開発とは別に農地転用の手続きが進められる予定である。

○ 全般的な話となるが、開発により残農地を生じさせることについて、何かしら対策を検討いただきたい。

→ 承知した。

○ 今回計画における残農地と西側の土地とは段差があるのか。

→ 相応の段差がある。

(本案件について、委員の意見を踏まえて所定の手続きを進めてよいとの意見に集約)

・意見聴取(2): 穂高地域特定開発 第6-23号

資料説明(事務局)

○ 今回開発で新たに駐車場を造成した後は、既存駐車場は廃止するのか。

→ 現状の区画数では慢性的に駐車場が不足していることから、今回開発で新たに駐車場を造成し、既存駐車場とあわせて供用する計画となっている。

○ 開発地内の緑化について事業者へ指導をお願いしたい。

→ 承知した。なお、既存敷地内には既に十分な緑化が施されていることから、全体のバランスや景観への影響等を踏まえた判断になろうかと思う。

○ 敷地拡張する箇所を点で捉えるのではなく、既存敷地や周囲の環境も含めた「面」で捉えて、環境・景観を醸成いただきたい。

→ 承知した。事業者へ適切な指導を実施する。

○ 地元説明会で出された意見等はどんなものか。

→ 地元区から事業者に対していくつか要望が出されており、事業者でも地元区と協議を進めて要望への対応を進めている状況である。

○ 地元区の意向は非常に重要と考えるので、是非、綿密な調整を指導いただきたい。

→ 承知した。

○ 街灯や施錠設備等は整備されるのか。

→ いずれも設置予定はない。

○ 事業者には適切な維持管理に関して指導いただきたい。

→ 承知した。

(本案件について、委員の意見を踏まえて所定の手続きを進めてよいとの意見に集約)

【3】相談案件

【4】その他

- ・次回審議会日程

以上